



あっ、そこ危ないよ!

9月1日は、関東大震災が発生した日にあわせて、防災意識を高める「防災の日」と定められています。

6月の大阪府北部を震源とする地震では、尊い命が奪われるなど大きな被害が発生しました。



大人が大丈夫だと思っている場所が、災害時は子どもにとってキケンな場所になるかもしれません。

誰もが「子ども目線」でもう一度、周囲の安全対策を考えることで、互いに協力し合い、安心して暮らせる地域へとつながります。

問 防災課 ☎724・3218

生活の中のキケン

シーン 01 寝室



頭の上に落ちてくる可能性があるものを置いている

シーン 02 リビング



出入り口の近くに家具や家電がある

シーン 03 子ども部屋



逃げ込めるスペースがない

シーン 04 玄関

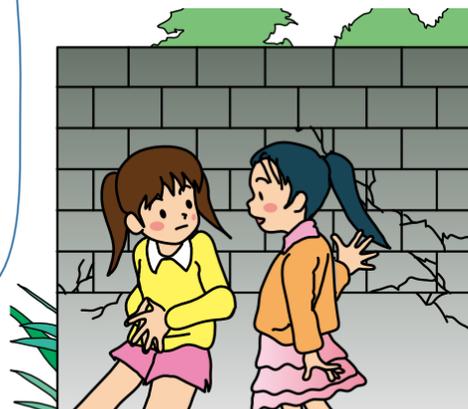


揺れで怖くなってすぐ家から飛び出す

シーン 05 屋外



高い壁(よう壁)がある



背より高い塀にヒビが入っている